

スポーツの秋を満喫 とうや湖スポーツまつり 2007

10月8日体育の日の恒例行事となつていとうや湖スポーツまつり2007（主催とうや湖スポーツまつり実行委員会）が、母と子の館で開かれ、約110人が参加してスポーツの秋を満喫しました。

当日は、時間帯で第1部と第2部区切り、第1部個人種目では、健康マラソン、チャレンジゲーム、フロアーカーリングが行われ、第2部団体競技では、玉いれ大会、長なわとび、大じやんけん大会が繰り広げられました。



1位をめざしてスタートを切る児童ら

選手達は、一つひとつの種目に真剣に取り組む、こころよい汗をかいていました。

洞爺高校で一日体験入学会

10月13日、洞爺高校で入学相談会を兼ねた「一日体験入学会」が開催されました。当日は地元をはじめ札幌や苫小牧などから中学生15名と保護者や中学校の教員20名が参加しました。



一緒に授業受ける中学生

同校の教育方針や「生活ビジネス科」の特色などの説明を聞いた後、実際に在校生と一緒に授業をうけました。寮生活は洞爺高校の特色の一つとあって、午後は寄宿舎に会場を移して、食事の試食や寮生活の説明そして施設見学を行いました。

また。なお、高校では随時授業見学等の希望を受け入れていきます。高校連絡先（82 505 3 教頭先生が窓口です）

健康増進と交流つちかう 第2回洞爺湖町高齢者運動会開く

第2回洞爺湖町高齢者運動会（主催同実行委員会）が10月22日あぶた体育館で、老人クラブや婦人団体、各サークルのボランティアなどの協力を開かれました。

体育館には、65歳以上の町民が約150人集まり、3グループに分かれて、「大玉ころがし」などの団体競技や「今夜は美容食」「明日天気になれ」などの個人種目に挑戦。



元気に大玉ころがしに挑戦するお年寄

お年寄り達は、仲間の声援を受けながら、元気に走りまわり、日ごろの運動不足の解消と仲間との交流に笑顔がいっぱいでした。

郷土の歴史を探る ウォークラリー開く

10月13日洞爺地区のアイヌ語地名7カ所を歩く、史跡めぐりウォークラリーが、教育委員会と洞爺湖町健康づくり推進委員会が主催して行われ、約50人の町民が参加しました。



説明に聞き入る参加者

当日のコースは、国際彫刻ビエンナーレの会場である洞爺総合センターを出発点として、大原の初霜山を回り、東本願寺道路を下って洞爺市街に到着する全長5km。

各地点では、説明の他に地名にちなんだクイズが出され、その答えに一喜一憂しながら、参加者は、疲れも見せず史跡めぐりの行程を走破しました。

まじのわたな